

## 海洋環境の保全等の在り方 P T の検討状況等

### (1) 構成員

主査： 古庄 幸一 元海上幕僚長  
 参与： 河野 真理子 早稲田大学法学学術院教授  
 佐藤 慎司 東京大学大学院教授  
 鷺尾 圭司 独立行政法人水産大学校理事長

外部有識者（調整中）：

生田 和正 独立行政法人 水産総合研究センター 研究推進部長  
 岡田 知也 国土交通省 国土技術総合政策研究所  
 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境研究室長  
 兼廣 春之 東京海洋大学 名誉教授  
 白山 義久 独立行政法人 海洋開発研究機構 理事  
 田島 芳満 東京大学大学院 教授

### (2) 本 P T における検討事項

昨年度、本 P T において、海洋環境分野全般の状況や課題に関する議論を通じ、以下の 4 項目の重要検討課題を取りまとめた。

- ① 国際的な課題への対応：国際貢献への積極的な取り組み等
- ② 新たな海洋開発と環境保全の調和：環境保全に資する研究・開発の推進等
- ③ 海洋汚染防止と沿岸海洋環境保全：豊かな海の実現に資する沿岸環境の再生等
- ④ 防災と沿岸環境保全：陸域と一体化した沿岸域の管理等

今年度は、将来に向けた具体的な提言をまとめていくため、実例に基づき、論点を明確にして検討する必要があることから、開発・利用をはじめとする人為的な活動が活発で、データの蓄積も比較的なされている沿岸域を対象として、上記項目のうち③及び④について優先的に検討を行う。

### (3) 本 P T の検討スケジュール（案）

平成 27 年

6 月 25 日（木） 第 1 回 P T  
 ・ P T の進め方について  
 ・ 外部有識者の選任について

8 月 7 日（金） 第 2 回 P T  
 ・ 外部有識者紹介  
 ・ 漂流・漂着・海底ゴミ問題について

10月

第3回PT

- ・栄養塩の管理について

12月

第4回PT

- ・陸域と一体化した沿岸域の土砂管理について
- ・報告書の骨子案の検討

平成28年

1月

第5回PT

- ・国際貢献並びに沖合域及び深海底における環境保全について
- ・報告書案の検討

3月

第6回PT

- ・報告書の取りまとめ